

都市再生整備計画（第4回変更）

かもい えきしゅうへん ちく
鴨居駅周辺地区

かながわけん よこはまし
神奈川県 横浜市

平成20年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	横浜市	地区名	鴨居駅周辺地区	面積	240 ha
計画期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度				

目標
鴨居駅へのアクセシビリティを向上するとともに、駅周辺の地域資源を活用してアメニティを向上する。

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 JR鴨居駅周辺は、鶴見川と丘陵部に挟まれた狭い空間位置し、駅へアクセスする道路(バス通り)に交通が集中し、駅へ向かう歩行者や車、通過車両とが錯綜し混雑しています。また駅周辺の歩行者空間は狭く、商店街や周辺住宅地への歩行者動線の安全性が確保されていない状況にあります。 また、鴨居駅周辺には、研究施設や事業所、工場等が多く、それら業務従事者の利用駅となっています。 本地区は、横浜市の地域拠点に位置づけられており、平成14年12月に策定した都市計画マスタープラン・緑区プランでは、「川を臨むまちとしての魅力を育み、狭い空間を効率よく生かした人々が集うまち」を目標像として、まちづくりに取り組むこととしております。 また、本地区に含まれる「東本郷エリア」においては、平成14年より、東本郷まちづくり協議会を設立し、地域の課題や将来像について議論を進めており、これら議論を経て、都市計画マスタープラン・地区プランの策定を予定しています。
課題 (1)鴨居駅南口駅前の交通集中の緩和 バスが通過できるなど、実質的に鴨居駅へアクセスするための道路が1本しかなく、公共交通や通過車両などが集中するほか、バス路線がないエリアからの通勤通学時などの送迎車両が増加するため、交通集中が起こります。 (2)バス交通の利便性の向上 丘陵部の住宅地など、バス路線がないエリアがあるほか、バス路線があるエリアにおいても、バス待ちスペースがないなど、安全性に欠ける部分があります。 (3)駅周辺の歩行環境の改善 駅前道路や駅へアクセスする道路について、必ずしも十分な幅員の歩道や横断歩道のたまりスペースがありません。
将来ビジョン(中長期) 地区の将来ビジョンについては、都市計画マスタープラン緑区プラン「鴨居駅周辺のまちづくり方針」において、以下のように定めています。 ◆川を臨むまちとしての魅力を育み、狭い空間を効率よく生かした人々が集うまち ・通勤通学などの交通の利便性が高く、駅も快適に利用できる ・人々が集い、交流の場ともなる商店街が生き生きとしている ・水辺空間がまちの特色に生かされている

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
鴨居駅1日あたり乗客数	千人/日	鉄道駅別乗(降)車人員(1日平均)	駅へのアクセシビリティの向上により利用者が増加する	37千人	平成13年度	41千人	平成20年度
住民満足度の向上	指標	今後、住民アンケートを実施し、満足度を把握する	駅へのアクセシビリティや安全性の向上により満足度が増加する	1	平成16年度	1.3	平成20年度
自転車等放置台数	台/日	条例で指定する禁止区域内的の放置台数	バス交通の導入や住民意識啓発により放置自転車等が減少する	550	平成15年度	350	平成20年度
歩行環境に対する満足度の向上	指標	今後、住民アンケートを実施し、満足度を把握する	歩行空間のアメニティの向上により満足度が増加する	1	平成17年度	1.1	平成20年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・駅へのアクセシビリティを向上する事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道鴨居297号線歩行安全性向上整備事業 ・バス路線提案のための交通調査
<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の歩行空間の快適性を向上する事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道鴨居297号線歩行安全性向上整備事業 ・芝桜等の植樹事業 ・市道東本郷440号線照明施設整備事業 ・東本郷公園整備事業 ・東本郷第三公園
<ul style="list-style-type: none"> ・地区の将来像を具体化し、魅力を向上する事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン・地区プラン策定事業
<p>その他</p>	

<都市再生整備計画の整備方針等>

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・「計画区域の整備方針」欄は、目標を達成するために具体的に何をするのかを簡潔に箇条書きするとともに、欄の右にある「方針に合致する主要な事業」欄に、本計画に位置付けられている事業のうち当該整備方針に合致する主要な事業の事業名を記入すること(1つの事業が複数の方針に合致することもあり得る)。
- ・「その他」欄は、都市再生整備計画に関する事項として、特筆すべき内容があれば記載してください。
- ・その他記載にあたっての留意事項は、「都市再生整備計画策定の手引き」を参照すること。

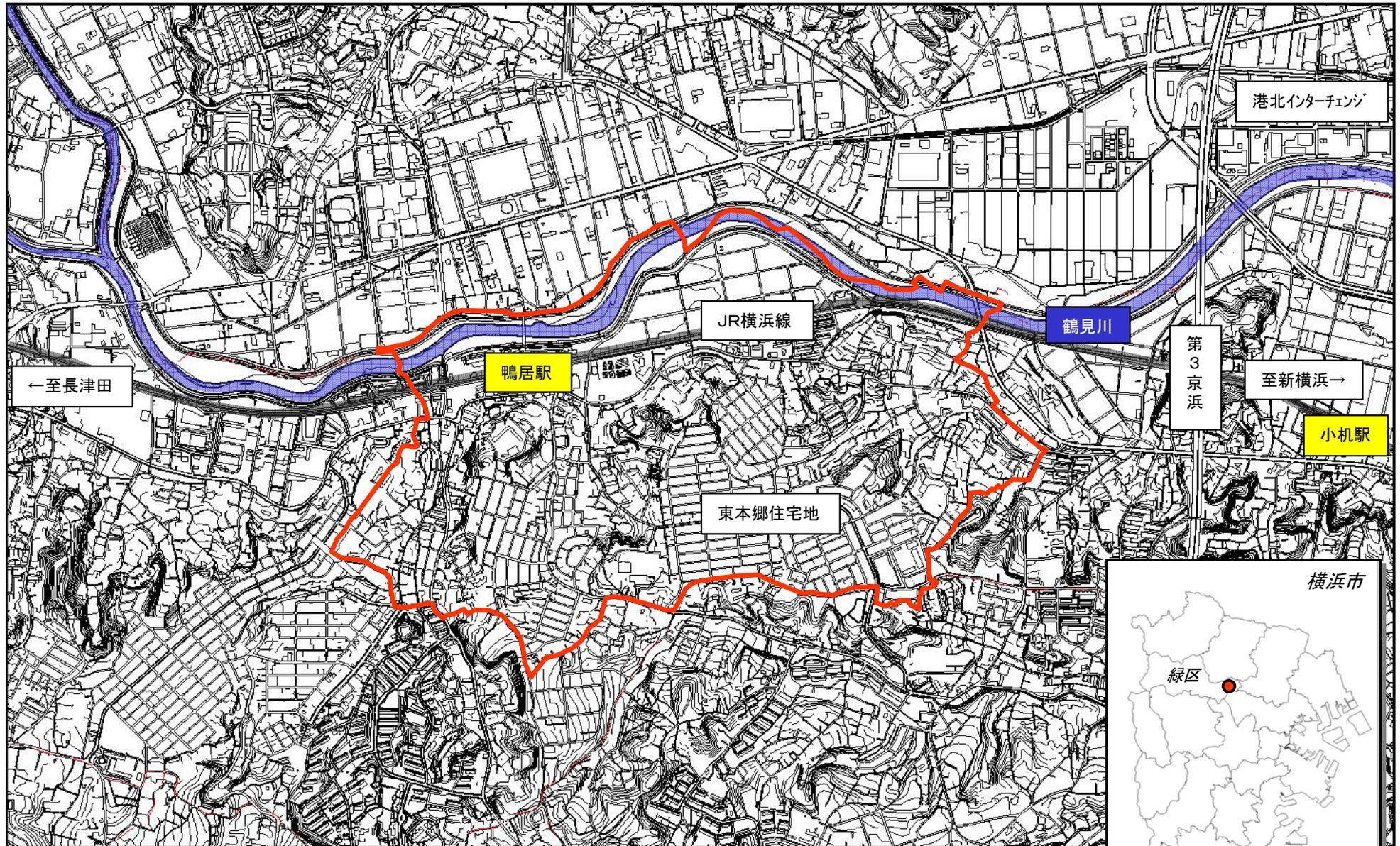
鴨居駅周辺地区(神奈川県横浜市)

面積

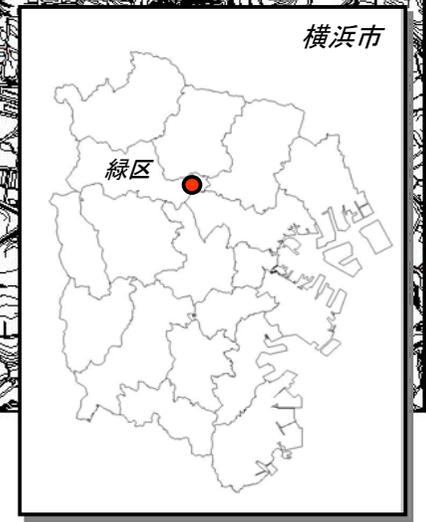
約240ha

区域

横浜市 緑区 鴨居1~5丁目、鴨居町の一部、東本郷町、東本郷1~6丁目



0 500m 1km



鴨居駅周辺地区(神奈川県横浜市)整備方針概要図

目標	鴨居駅へのアクセシビリティを向上するとともに、駅周辺の地域資源を活用してアメニティを向上する。	代表的な指標	鴨居駅1日あたり乗客数(千人/日)	37千	(13年度)	→	41千	(20年度)
			自転車等放置台数(台/日)	550	(15年度)	→	350	(20年度)
			満足度の向上(指標)	1	(16年度)	→	1.3	(20年度)

